

令和4年度 箕面市議会行政視察報告書

(新市立病院建設運営特別委員会)

1 日程

令和5年(2023年)1月27日(金)

2 視察先

兵庫県川西市

視察項目	<ul style="list-style-type: none">・指定管理者制度について・病院経営について・再編・ネットワーク化について
視察目的	総合医療センター開設に至る経過、指定管理者制度の導入、職員の処遇について研鑽するとともに、最新医療設備等の現地視察を行い、本市の新市立病院建設、運営の在り方に資することを目的とする。

3 参加者

委員	内海辰郷委員長、桃山悟副委員長、村川真実委員、名手宏樹委員、高橋竜馬委員、山根ひとみ委員、中西智子委員、田中真由美委員、神代繁近委員、中井博幸委員
----	---

川西市

項目	内容	備考
川西市の概要について	<p>○昭和 29 年 8 月川西町、多田村、東谷村が合併して誕生</p> <p>○人口 155,139 人</p> <p>○面積 53.44 k m²</p>	<p>説明</p> <p>川西市議会 副議長</p>
1. 川西市の病院改革について	<p>○市立川西病院は平成 13 年度の黒字経営を最後に赤字決算が続き、平成 21 年に経営改革プランを策定。</p> <p>○その後も経営悪化が続き、平成 26 年度には経営健全化が 25.8%となり経営健全化団体になった。</p> <p>○平成 29 年に（仮称）川西市立総合医療センター構想案を策定。</p> <p>○構想案では病院の運営を指定管理者で行うこととなった。</p>	<p>説明</p> <p>川西市 健康医療部</p> <p>現地視察</p> <p>川西市立総合医療センター</p>
2. 川西市の病院改革の最も苦悩した点について	<p>○川西市が病院改革で最も苦悩したのが、病院職員への対応である。</p> <p>○平成 29 年から病院職員への説明会を開催したが、市から出向している事務職員の責任を問う意見、指定管理者で公立病院を守れるのかなどの意見が出された。</p> <p>○公務員の身分を保障するために事務職への転籍を可能にした。</p> <p>○指定管理者には市職員の受け入れを条件とした。</p> <p>○最終的には、指定管理者への移籍 142 人、市事務職への転籍 54 人、その他 62 人。</p>	同上
3. 指定管理制度の運用開始について	<p>○平成 31 年 4 月に旧病院で指定管理者制度がスタートしたが、新病院開設の令和 4 年 9 月までは旧病院の規模で運営。</p> <p>○兵庫県下で最も早い新型コロナウイルスの感染症専用病棟の設置など、市の直営ではできなかった取り組みを行った。</p> <p>○指定管理者に対する市の管理責任を果たすため、市のモニタリングを毎月実施、市民モニター会議を年 2 回開催、経営評価委員会を年 2 回開催。</p>	同上



所感

川西市の事例は、本市における老朽化した箕面市立病院の建て替えとその運営に際し、その課題解決に向けて大いに役立つものであり、今後の検討において参考にしていきたい。